

令和2年度第2回厚木市学校給食センター運営委員会会議録

会議主管課	教育総務部学校給食課
会議開催日時	令和2年12月16日(水)午後2時～午後3時15分
会議開催場所	厚木市役所第二庁舎15階 農業委員会会議室
出席者	厚木市学校給食センター運営委員会委員11人 教育総務部長 学校給食課職員8人
説明者	学校給食課長、学校給食施設整備担当課長、学校給食課職員

1 開会 学校給食課長

資料確認

教育総務部長あいさつ

2 会長あいさつ 安藤会長

3 案件

以下、安藤会長により議事進行

案件(1)から(3)まで、事務局説明の上、各案件について承認を得た。

委員からの質疑、意見及び事務局の説明は次のとおり。

(1) 会議録における委員氏名の公開について〔資料1〕

(全員同意)

今回の会議録から発言者の委員氏名を公開することとなった。

(2) (仮称)厚木市学校給食センター基本設計の概要について〔資料2〕

伊藤委員：環境に配慮した学校給食施設とのことだが、廃食油のバイオディーゼル燃料化は施設の中で行い、配送トラックに給油するのか。

事務局：施設で作るわけではなく、精製される事業所へ運んでそれをまた施設へ納入することとなる。

羽太委員：試食もできる施設とあるが具体的にはどこでできるのか。

事務局：1階の調理室で作られた給食を2階の会議室兼研修室で試食ができるように考えている。

羽太委員：2階の調理実習コーナーで調理したものを出すこともあるのか。

事務局：給食に使用する食材を選定する時に温めたりすることはあるが、調理したものを試食することは考えていない。

安藤会長：試食は希望者ができるのか。

事務局：PTA 等から申し込みをしてもらってその状況で対応できる体制を整えた中での試食会を検討している。試食は食材の調達もあり予約制になる。

伊藤委員：見学会も予約か。誰でも建物に入れることは施設の的に問題だと思う。

事務局：見学会も予約制となる。小中学校の授業の一環として食育を学ぶ機会としていただくことを想定しており、誰もが常時見学できることは考えていない。

室田副会長：災害時対応に3つの事項が記載されているが、食を増やすなどさらに方法を加えて、いずれくる災害に備え、皆さんに役立ってもらえる施設となることを願う。

事務局：この施設は市の地域防災計画に位置付けられており災害時に必要な炊き出しができる施設としている。また、災害の状況にもよるが電気やガスが使えないことを想定して、プロパンガスボンベを常備し、それにより炊き出しが可能な釜を用意する。実際には市の災害対策本部からの要請に応じて、公民館等へご飯や温かいものを提供できるように仕組みを想定しており、事業者と協定を結んだ中で進めていきたいと考えている。

小原委員：この施設には非常用の発電設備は整えてあるか。

事務局：事務室の電力が3日間程度賄える設備を考えている。

(3) (仮称) 厚木市学校給食センターの食器について [資料3・サンプル品]

佐藤委員：箸について、現在の持参から用意されたものになるとのことだが配膳時や片付ける際の衛生面を考えると持参の方が良いのではと思う。

事務局：現状では箸を洗浄できる設備がないために生徒に持参していただいている。新センターでは箸を洗浄できる設備を整えることで箸を提供できる計画としている。

佐藤委員：衛生面ではどうか。

事務局：センターで洗浄滅菌するので、他の食器と同様と考えている。

佐藤委員：配膳等の際に生徒が口の中に入れる部分を手で触れる状況が想定できるが。

事務局：配膳する生徒が手袋をするなどの工夫が必要だとは思う。スプーンと同様に配膳してもらえれば問題ないと思う。

小原委員：箸を持参したい生徒がいた場合は可能か。

事務局：現時点では想定していないが、運営時に希望があれば対応が可能なように調整はできると考えている。

室田副会長：今はコロナ禍で仕方ないが、落ち着いた時期になれば保護者的にはスプーンと箸と一緒に用意されることはありがたいと思う。ただ現時点

では気を付ける必要がある。

事務局：箸とスプーンについては、今後の運用の部分でご意見があったような対応をさせていただきたいと思う。

伊藤委員：食器の色は単色が良いと思う。私は給食センターで検査をしているが2色のものは白い部分に傷が付きやすく単色だとそんなでもない感じがある。値段に変わりはあるか。

事務局：変わりはない。

飯田委員：ピンクが良いと思う。新センターができて食器もきれいで明るい色になると生徒も喜ぶのでは。

安藤会長：トレーの色は一般とアレルギー食で変わるのか。

事務局：一般とは変える。

安藤会長：箸の色で意見はあるか。

事務局：今日のサンプルは緑とエンジ色系だが他に黒もある。どの箸も先が白く劣化しがちなため、緑かエンジ色系を候補として考えている。

安藤会長：白っぽくなるものよりは耐久性があるものが良いと思う。緑やエンジ色系は先が白くならないのか

事務局：多少は白くなるが、黒よりはよい。

伊藤委員：この件は、委員会で決めることか。

事務局：最終的には事務局側で決めるが、今回ご意見として色々な考え方を承った中で決めさせていただき、決まった際はご報告させていただく。

安藤会長：箸は黒以外でよろしいか。

(全員同意)

4 その他

5 閉会 室田副会長